



き
っ
か
け
は
、
あ
の
2
日
間
。

「このまち、素敵」
カメラのファインダー越しにまちを見るたびに
そう思うことが増えました。
変わったのは、カメラの腕でも、被写体でもなく、
まちを写すわたしのこころ。

地方創生実践塾
in 鳥取県米子市

YONAGO

まちづくり メディアアラボ

地域メディアプロデューサーになる、2日間

舞台は山陰の商都・鳥取県米子へ

主催 (一財) 地域活性化センター / 共催 鳥取県米子市

後援：内閣府、総務省 / 協力 (一社) INSPIRE

— WEB・動画・写真を駆使した地域プロモーション技法を学ぶ —

【講師】谷中 修吾 氏

(BBT大学グローバル経営学科長・教授/一般社団法人INSPIRE代表理事)

9.12-13
Sat Sun

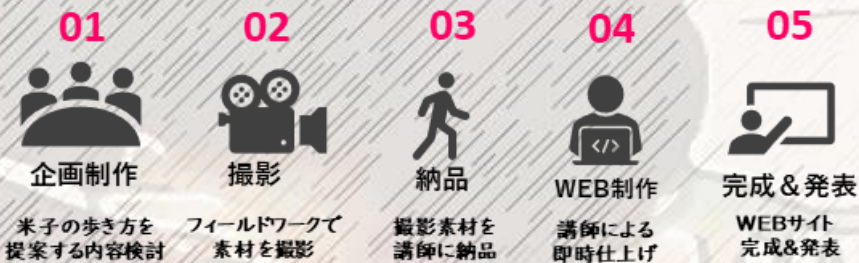
会場：皆生グランドホテル 天水

まちづくりメディアラボとは？

地域プロモーションを企画・実施する人が、そのプロセスを体感的に把握していることが、成果物に大きな影響を与えます。そこで、「地域のメディアプロデューサーを育成する」というコンセプトのもと、グループワークによる1泊2日の集中トレーニングを通じ、WEB・動画・写真を駆使する技術を体得し、制作会社等へ外部委託する際のポイントを身につけます。

まちづくりメディアラボ

セミナーのながれ



重要ノウハウの講義の後に、グループで企画制作会議。そして、フィールドワークで取材を行います。企画案をカタチにするため、お店やまちの人への取材で素材を集め。集めた素材は講師に提出。素材と各グループの企画案をもとに講師がWEBページを制作します。



短時間で重要ノウハウを理解



チームで街中を取材



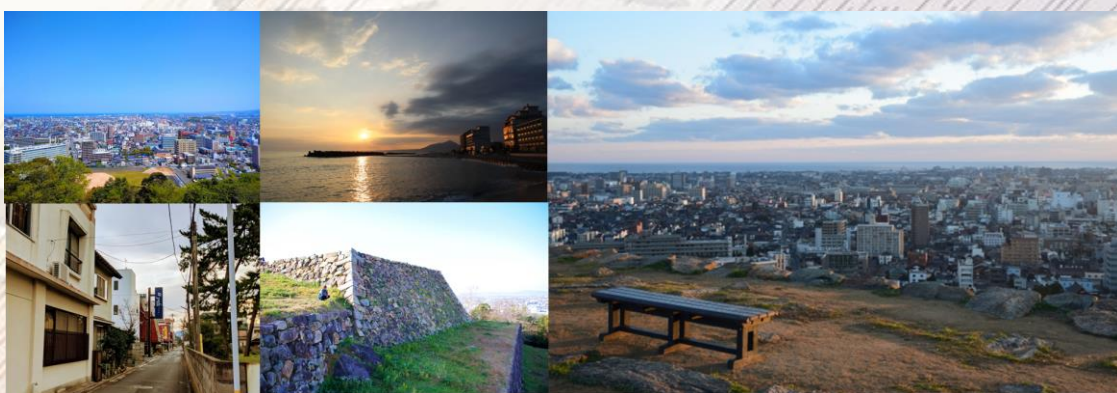
静止画・動画の撮影に挑戦



リアルな編集技術を体得

2日目には、各グループの企画内容やWEBサイトを発表。講師からの講評や他グループの発表を聴き、地域メディアプロデューサーに必要な多角的な視点を習得していただけます！

4回目のまちづくりメディアラボの舞台 商都・鳥取県米子市



舞台となる鳥取県米子市は、古くから交通の要所としての機能を有しており、「山陰の商都」として発展してきました。市の南東に中国地方最高峰の大山、北に日本海、西にコハクチョウ渡来南限地でラムサール条約登録の中海など、自然環境も抜群です。今回は会場となる皆生温泉近辺を中心に、伝統的なまちなみを感じられる米子城下町もフィールドワークで探索していただけます。

米子の美しいまちなみ、心地良い波の音と山間からの風、そして、解放的で素敵なまちの人たち。

参加者みなさんの目線で、米子のステキを見つけてください！

講師 SYUGO YANAKA

谷中 修吾 氏

BBT大学グローバル経営学科長・教授/
一般社団法人INSPIRE代表理事



ビジネスプロデューサー/クリエイティブディレクター
東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻卒
ブランドマーケティング技法を駆使して、WEB、動画、写真、フライヤー、カンファレンスなど、あらゆるメディアで制作を総指揮。内閣府「地方創生カレッジ」講師。
著書に「最強の縄文型ビジネス」(日本経済新聞出版)。

2日間でメディアプロデューサーになる！

習得する4つのポイント



01 突き抜けた
コンセプト設計



02 映える
スマホ撮影



04 超速のWEB
ディレクション



03 魅惑のコピー
ライティング

突き抜けたコンセプト設計、撮影技術、ライティング、WEB設計のコツを学びます。

制作会社等へ外部委託する際のポイントを確かなものとしてください。

マナビのカタチを見てみよう！

過去の作品をcheck！



山形県米沢市開催分
(2020年開催)



群馬県富岡市開催分
(2018年度)



新潟県上越市開催分
(2019年度)

7月上旬、HPにて募集開始 (※)

※…募集開始時期、内容に変更が生じる場合があります。予めご了承ください。

問合せ

一般財団法人 地域活性化センター 情報・広報グループ (赤松・竹本)

☎ 03-5202-6137/FAX 03-5202-0755 ✉ kouhou@jcrd.jp